浜松運輸区分会情報

発行責任者 山本繁明 2024年8月15日 No.2 JR東海労浜松運輸区分会

終戦から79年浜松市市民の木が語る!

太平洋戦争が終わって、今日で79年目となります。多くの戦争で亡くなった方々のご冥福をお祈り申し上げます。私たちは、日本国憲法の不戦の誓いを忘れてはなりません。

浜松駅北口に3本のプラタナスの木が植えられています。1945年の浜松空襲で市街のほとんどが 焦土となった中、3本の木だけが生き残りました。 市民の戦後の復興のシンボルとなりましたが、黒



焦げの中からのびのびと育ったプラタナスは、ウクライナ戦争やイスラエルへのガ



ザ侵攻、イランとイスラエル戦争がはじまり、多くの市民や子供たちが命を落とし、犠牲になっている世界を見て、戦争はするな!人間は命を大切にしろ!と訴え続けています。